

# ハナガサノキ

か めい  
科名 アカネ

べつ めい  
別名

がくめい  
学名 Morinda umbellata



く ぶん  
区 分 もくほんるい  
木本類

ぶん ぶ  
分 布 かごしま (たねがしま やくしまいなん) おきなわ  
鹿児島 (種子島・屋久島以南)、沖縄、  
たいわんとう  
台湾等

は かたち  
葉 の 形 だえんけい  
楕円形

は ふち  
葉 の 縁 ぜんえん  
全縁

は さき  
葉 の 先 えいせんけい  
鋭尖形

は しゆるい たんよう  
葉 の 種類 単葉

は つきかた たいせい  
葉 の 付方 対生

は き ぶ ぜんせんけい  
葉 の 基部 漸尖形

み しゆるい えきか  
実 の 種類 液果

はな がくいろ しろいろ  
花 ・ 萼 色 白色

せつ  
めい  
明 説 低地から山地の林内に生育し、長さ3-6mになる常緑のツル性の木です。葉は革質、長さ5-12cm、幅2.5-5.5cm、楕円形で葉先は鋭尖形です。葉の表面は無毛、裏面は短毛があります。枝先に白い花が咲きます。実は不規則な球形で橙黄色に熟します。